

「筑波大学・東北大学・仙台市」発 市民フォーラム

「微細藻類のエネルギー利用に関する研究開発 プロジェクトの現状と展望」

藻類バイオマスって何だ？藻からオイルができる？筑波大学・東北大学・仙台市が共同で何をやっている？などと疑問を持っている市民の皆様には藻類バイオマスや筑波大学・東北大学・仙台市の取り組み等について理解を深め、より一層の関心を持っていただくための市民フォーラムを開催します。

平成25年8月2日（金）

参加
無料

時間：9時30分～12時50分（開場9時15分）

場所：せんだいメディアテーク7階 スタジオシアター

参加費：無料

対象：一般・学生・マスコミ関係者（定員120名）

※一般・学生の参加申込は、当日受付で行いますので、直接会場にお越しください。先着順で定員になり次第締切りとなりますので、予めご了承ください。マスコミ関係者の参加申込は、事前申込になります。

※受付場所は、せんだいメディアテーク7階になります。

※せんだいメディアテークの開館時間は9時です。9時前入館はできません。

プログラムについては裏面をご覧ください

■アクセス

地下鉄 仙台駅から泉中央行きで3分、勾当台公園駅下車。
「公園2」出口から徒歩6分（約450メートル）

バス 仙台市営バス 仙台駅前-29番（庄内銀行前）のりばから
「定禅寺通市役所前経由交通局大学病院」行き
（系統番号J410）で約10分、メディアテーク前下車

徒歩 仙台駅より約20分（約1.8キロメートル）

■お問合せ

仙台市経済局産業プロジェクト推進課
TEL:022-214-8046 / FAX:022-214-8316
E-mail: kei008051@city.sendai.jp

■主催

東北復興次世代エネルギー研究開発コンソーシアム
（課題2メンバー：筑波大学、東北大学、仙台市）

■後援

一般社団法人 東北経済連合会、宮城県藻類産業フォーラム

■実行委員会

齋藤泰洋（委員長）、松下洋介、中川善直、大田昌樹、相田卓

※本研究は文部科学省“東北復興のためのクリーンエネルギー研究開発推進事業”の支援を受けて実施されたものです。



住所：〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1



プログラム

1 開会のご挨拶

9:30～9:35

青木 秀之(東北大学大学院工学研究科 教授)

2 基調講演

9:35～10:05

「藻類バイオマス?産油性藻類バイオマスの発見と
その特徴について」

渡邊 信(筑波大学大学院生命環境系 教授)

3 展望講演

10:05～10:35

「微細藻類を活用した下水からの炭化水素生産にむけて」

鈴木 石根(筑波大学大学院生命環境系 教授)

4 プロジェクト担当研究室紹介

10:35～11:10

吉田 昌樹(筑波大学大学院生命環境系 助教)
石田 健一郎(筑波大学大学院生命環境系 教授)
鈴木 石根(筑波大学大学院生命環境系 教授)
齋藤 泰洋(東北大学大学院工学研究科 助教)
大田 昌樹(東北大学大学院工学研究科 助教)
中川 善直(東北大学大学院工学研究科 准教授)
相田 卓(東北大学大学院環境科学研究科 助教)

休憩

11:10～11:25

5 招待講演

11:25～11:45

「海産微細藻ナンクロロプシスを用いた
大量培養システムの開発に向けて」

佐々木 洋(石巻専修大学理工学部生物科学科 教授)

臼井 利典(石巻専修大学共創研究センター)

6 講演

11:45～12:05

「プロジェクト推進の期待と仙台市の役割」

今村 欣也(仙台市経済局産業プロジェクト推進課 課長)

休憩

12:05～12:15

7 総合討論

12:15～12:45

司会 猪股 宏(東北大学大学院工学研究科 教授)

パネリスト 渡邊 信(筑波大学大学院生命環境系 教授)

鈴木 石根(筑波大学大学院生命環境系 教授)

青木 秀之(東北大学大学院工学研究科 教授)

富重 圭一(東北大学大学院工学研究科 教授)

今村 欣也(仙台市経済局産業プロジェクト推進課 課長)

8 閉会のご挨拶

12:45～12:50

富重 圭一(東北大学大学院工学研究科 教授)